

基本構想

防災

あらゆる災害に対応できる庁舎

行政サービス

市民が利用しやすく、質の高い行政サービスが提供できる庁舎

まちづくりの核

まちの賑わいに貢献し、まちづくりの核となる庁舎

プラットフォーム
開かれた市民との接点
みんなでつくる・参加
受け止める場

第2回分科会での整理

しなやかな対応

行政サービス、レジリエンス、災害対応、DX推進、可変性、利便性

循環

環境、回遊、サステナブル、にぎわい、歴史

包摂

防災、多文化共生、快適性
インクルーシブデザイン
多様な場所、文化的処方、

仮コンセプト

人とまちを まもり そだて つなぐ

森

としての庁舎

新庁舎の(仮)コンセプト

人とまちを まもり そだて つなぐ “森”としての 庁舎

森 には、多様なものを受け入れる包容力と安心感があり、
循環と共生による持続性や創造力が満ちています。

「森の都」である熊本市の新庁舎は、この森のように、人やまちを守り、
賑わいや文化を育み、次世代へとつなぐ「 “森”としての庁舎 」をめざします。



新庁舎の各機能の整理を行うにあたり
「 “森”としての庁舎 」をイメージした5つの基本理念を定める

“森”としての庁舎をイメージした5つの基本理念

